



第1回 川崎市地球温暖化防止活動 推進員研修

6月29日(木)、2023年度の第1回川崎市地球温暖化防止活動推進員研修を開催しました。前半は川崎市環境局総務企画部の加藤職員から川崎環境ポータルサイトについて伺いました。後半は富士通(株)の南後氏、山口氏、島村氏から「グリーンカーボンクラブ」アプリが川崎市との連携協定をきっかけに誕生したことなど、背景について伺ったあと、参加者それぞれのスマホに「グリーンカーボンクラブ」アプリをダウンロードして、実際にアプリを体験しました。今回の研修を通して、今後の推進員活動がさらに充実していくことが期待されます。



詳細はこちら



富士通ゼネラル “ワールドカフェ”

脱炭素アクションみぞのくちのプロジェクト創出部会の活動の一環で6月30日(金)に昨年に引き続き「SDGs×健康」をテーマに“ワールドカフェ”が開催されました。

富士通ゼネラルの会議室に学生や社会人等40名の多彩な参加者が集まり、“ワールドカフェ”の形式で互いの意見交換を行い、川崎市が「脱炭素をキーワードに緑があふれ、市民の対話が生まれる街になるといい」との話し合いができました。



センターSNS刷新について

当センターや川崎市の脱炭素に関する情報を受け取れるよう、イベント紹介、スタッフの日常の気づきなどを混ぜながら、Instagram、Twitterをメインに発信を強化していきます。フォローがまだの方はぜひご覧ください。また、LINEでの情報発信も計画中ですので、楽しみにお待ちください。



編集後記

今年も“夏休み自由研究週間 ～子ども環境ワークショップ～”の申込受付が開始されました。例年のことながら受付開始早々、多くのご応募をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。子ども達の笑顔に会える日が今から楽しみです。

※川崎市地球温暖化防止活動推進センターは、川崎市から指定を受けた特定非営利活動法人アクト川崎が運営しています。

【開室日】水曜日～日曜日 午前10時～午後5時

【閉室日】月曜日、火曜日、年末・年始、高津市民館閉館日

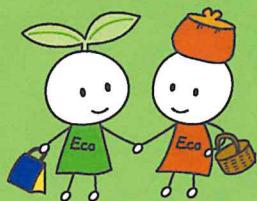


かわさきSDGs



Carbon Zero Action MIZONOKI

発行：川崎市地球温暖化防止活動推進センター
〒213-0001 川崎市高津区溝口1-4-1
ノクティ2 11F 高津市民館内
電話：044-813-1313 FAX：044-330-0319
メール：office@kwccca.com
URL：<https://www.cckawasaki.jp/kwccca/>



エコちゃんず通信 No. 54

2023.6.30 発行

エコちゃんず通信は、CC かわさき交流コーナーにある川崎市地球温暖化防止活動推進センターのニュースレターで年4回発行します



令和5年度 川崎市環境功労者表彰式



6月9日(金)川崎市役所第4庁舎2階ホールで「令和5年度川崎市環境功労者表彰式」が開催されました。地域環境の向上等に顕著な功績があったことが認められ、38組が川崎市長から表彰されました。川崎市地球温暖化防止活動推進員の中から、長年にわたり地球温暖化対策の推進に尽力されている三枝信子さんと中山育美さんが受賞されました。おめでとうございます。

令和5年度 川崎市環境功労者表彰式



令和5年度 川崎市環境功労者表彰式



川崎市地球温暖化防止活動推進員委嘱式



4月22日(土)に、川崎市役所で川崎市地球温暖化防止活動推進員委嘱式が開催され、市内で地球温暖化対策の実践行動や普及啓発などに取り組む70名が推進員の委嘱を受けました。4年ぶりのリアル開催となった今年は38名の推進員が参加し、環境局長から委嘱状の交付を受けたほか、6つの推進員プロジェクト及び各区プロジェクトの活動紹介や、脱炭素に向けた各区の取組としてできること・やってみたいことの意見交換を行いました。



川崎市地域環境リーダー育成講座

『川崎市地域環境リーダー育成講座第26期』が6月4日(日)より始まりました。今年は23名が参加し、基礎編・実践編全8回の中で、川崎市の公害への取組の歴史や脱炭素社会、資源循環、生物多様性保全の最新動向と環境行政の取組について学ぶとともに、王禅寺エコ暮らし環境館の見学等を行います。また、グループワークを通じて、地域環境リーダーとしてより多くの市民が脱炭素社会に向けた行動を促進する活動を考えていきます。



エシカル消費



テーマ展示

2023年4月から6月、川崎市地球温暖化防止活動推進センターでは、「エシカル消費」をテーマに展示、講座を行いました。

エシカル消費とは直訳すれば、「倫理的な消費」ですが、消費者が、貧困、人権問題、自然破壊などの社会的課題の解決を考えて買い物をしたり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら買い物をすることです。地産地消や、被災地や障がい者を支援する買い物、ごみの分別や、マイボトルやエコバッグを持ちあるくこともエシカル消費につながります。

エシカル消費は持続可能な開発目標SDGsの目標12の「つくる責任、使う責任」に関連しています。そして、それぞれの社会的課題を考えると、目標1の「貧困をゼロに」や、目標13の「気候変動に具体的な対策を」、目標14の「海の豊かさを守ろう」、目標15の「陸の豊かさを守ろう」、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」などにも相互に関連しています。

展示ではエシカル消費とは何か、エシカル消費に関連する認証マーク、フェアトレードに焦点を絞った展示の他、イオン株式会社様から一部のエシカル商品をご紹介いただき、説明とともに展示しました。また、後半には、川崎市内の事業者の取組として、昨年、スマートライフスタイル大賞を受賞されたten株式会社様のベカリLenさんの取組も紹介しました。

エシカル消費のリーフレットはこちら



動画はこのサイトからも視聴できますので、具体的なエシカル消費についてヒントが学べます。



川崎市内の事業者の取組



イオン（株）様提供のエシカル商品



エシカル商品に関する認証マーク



フェアトレードについて

テーマ講座

6月3日(土)には、「みつろうラップづくり」の講座を開催し、エシカル消費についての説明も行いました。10代からシニア層まで幅広い年代のみなさんが参加され、好評でした。

センター前の大型モニターでは、開所時間中、消費者庁のエシカル消費の動画を流しました。私たちの買い物で世界を変えましょう！



みつろうラップづくり



GW スペシャルエコイベント開催！

GWの最中、5月3日(水)に、川崎市地球温暖化防止活動推進員プロジェクトの皆さんと一緒にエコイベントを開催。「楽しく学ぼう、エシカル消費」「廃プラ活用でストラップを作ろう！」「鉛筆から“泡ぷくぷく”燃料電池を体験しよう」「葉っぱから音楽が聞こえるかな？」「親子で楽しくオリジナル・エコバッグづくり」「ペットボトルの中にトルネードを作ってみよう」の6講座です。

参加したみなさんには楽しく体験していただき、これからの生活にエコアクションをさらに増やしていただける内容で、とても好評でした。



廃材プラ活用でストラップを作ろう



葉っぱから音楽が聞こえるかな？



ペットボトルの中にトルネードを作ってみよう



鉛筆から“泡ぷくぷく”燃料電池を体験しよう



親子で楽しくオリジナル・エコバッグづくり



2023 年度 第1回親子エコ体験クラブ



2023年6月18日(日)2023年度親子エコ体験クラブの第1回(全6回)が開催され、12組の親子が参加しました。アイスブレイクでエコクイズを楽しんでもらった後、今回のテーマである食品ロスについて学びました。その後、グループに分かれて、みつろうラップ作りと紫キャベツを使った実験を行いました。最後にグループごとに今日の感想と関心があるエコについて、みなさんで意見交換をしました。とても楽しく参加できて次回以降も楽しみとの声もありました。



みなさんでエコクイズをしました。



みつろうラップ作りでは、親子でアイロンがけをしました。



紫キャベツの液が、水が違くと違う色に変わります。